

令和7年度 岩美町教育委員会4月定例会 議事概要

1. 日 時 令和7年4月30日（水） 13時00分～13時57分

2. 場 所 岩美町役場 2階 中会議室

3. 出席者 (委 員) 小椋幸人 小谷節子 森本昌和 米村裕子
(教育長) 大西泰博
(事務局) 橋本次長 河上参事 福田係長 松原主事

4. 欠席者 なし

5. 概 要

(1) 教育長一般事務報告

(教育長) 教育長の一般事務報告をご説明いたします。

— 資料に基づき説明 —

ご質問等がありましたらお願いします。

(委 員) 岩美高の新しい校長先生はどういう魅力化を考え、何を重点にしていくのか、これからかもしれないが、何を目玉にしておられるのか知りたい。

(教育長) 基本的にはこれまでの取組を継承し、さらに発展させながら魅力化に取り組んでいきたいとのこと。

具体的には、探究学習を中心にしながら地域の素材や支援を高校の学びに取り込み、高校生が課題に思っていることを探究し、地域に返していくといった取組があげられます。

中学校との連携、地域との連携が主眼になってくると思います。

コミュニティスクールの制度も本町と同じペースで始められたところですので、地域との関係性の中でそのあたりも進めていきたいと言っておられました。

(委 員) 探究学習は中学、高校での連携があまり聞こえてこない。

中学校にとって岩美高校は何をしているか、どんな魅力があるのかということをもっと知ってもらうよう中高の連携が必要なのではないか。

(教育長) フィールドは岩美町で一緒なのですが、中学校のどんなことをベースにし、そのうえで高校がどんな探究学習をしていくのか、その辺りの連携はまだまだだと思っ

ています。これは小中でも同様で、まだ研究の余地があると思っています。

(委 員) 町長は、中学校、高校生の意見を取り入れて、将来を見据えたまちづくりをと言っているの、高校の方も町長や役場などと連携をとるのも一つの手かなと思う。

(教育長) 岩美高との意見交換する時に参考にさせていただいて先に進めたいと思います。ありがとうございました。

(委 員) 先日、青少協の講演で、石名校長先生のルワンダの研修を聴いた。ルワンダとの交流で次は何なのか。今やっていることは5年6年と続けて一つの流れとしないといけない。

岩美高と岩美中とは何を接点にするのか。岩美高はバレーが秀でている。そこに中学校との交流ができるなど、一流のものを学ぶことがあれば一つのつながりになると思う。

(教育長) ありがとうございます。
他にご質問等がありましたらお願いします。(なし)

(2) 議 事

①議案第15号 岩美町立学校教職員の人事専決処分について

(事務局) — 資料に基づき説明 —

(教育長) ご質問等がありましたらお願いします。

(委 員) 職員をしながらすることになっているが大丈夫なのか。

(事務局) 確認を取ってあります。

(教育長) ご本人に納得していただいています。
他にご質問等がありましたらお願いします。(なし)
議案第15号について承認。

②議案第16号 教育委員会所管職員の人事専決処分について

(事務局) — 資料に基づき説明 —

(教育長) ご質問等がありましたらお願いします。

(委 員) 中学校は何部がありますか。

(委 員) 表に記載のあるものの他、女子バスケ、男子卓球。柔道部、剣道部は休部状態、男子バレーは岩美クラブに行っている。(このほかソフトテニス、吹奏楽、美術部あり)

(委 員) ここに書いてないものは教員が指導するということですよね。

(事務局) そうです。

(教育長) 他にご質問等がありましたらお願いします。(なし)
議案第16号について承認。

(3) その他

○岩美町恩志隣保館運営審議会委員の委嘱について

(事務局) — 資料に基づき説明 —

(教育長) ご質問等がありましたらお願いします。(なし)

○令和6年度岩美町教育委員会執務事務の点検評価について

(事務局) — 資料に基づき説明 —

ご意見等ありましたら5月中旬までをお願いします。

(委 員) 岩井地区の祭りで最初ALTの方が3人来る予定で当日は1人だった。
祭りなんかだと、元気に声をかける方もいて、トラブルなど大丈夫だっただろうか。

(事務局) ALTコーディネーターに聞いたところによると、すごく楽しかったと一日中いたそうです。3人に声をかけて良ければ参加してくださいという形で、本人の希望で参加していただきました。

(委 員) 行き来については？

(事務局) 今回は送迎をしていただきました。公民館に説明しておりますが。公務で参加するものなのか、私事で参加するのかによるとしており、公民館事業であれば公務で、地域行事に単に参加だけをしてもらうというのであれば、ALTの意思を確認したうえで声をかけさせていただき、送迎については呼ばれる地域の方に迎えに来ていただくとか送迎方法は相談していただくことになります。

(委 員) 公民館事業だったら送り迎えは教育委員会がするのか。

(事務局) 一応、公民館事業の送迎は基本公民館方でしてくださいとしています。事業によ

っては送迎することもあるとは思いますが人が増えていくなかで全部をコーディネーターで送迎するわけにはいかないところがありますので。

(委 員) これから増えてきた場合でも、窓口は教育委員会でよいのか。

(事務局) 窓口自体は ALT コーディネーターになっていますので、そこで内容について公務か公務ではないかの判断させていただきますし、国際理解講座などのミニ講演をしてほしいという形であれば公務になりますけども、ただ単に地域の行事に参加してくださいというのは自由参加ということになります。

(委 員) 岩美チャンネルでイングリッシュキャラバンを見たがすごくいい取り組みをしている。これから ALT が 8 人に増えるので、これから英語がもっと身近なものになるのかなと思いました。

(委 員) 一般事務報告でもありました EBPM とは？

(事務局) 客観的根拠に基づいた教育施策、エビデンスベースドポリシーメイキングの略で、教育行政に関してなんとなく経験や勘で政策してきたんですけれども、本当にそれが学力に効果があるのか、いろいろなデータを集めて分析し、データを基に教育施策に生かしていく取組です。特に教育だけに限らずほかの分野でも言われています。

(委 員) 結果はいつ頃出るのか。

(事務局) 昨年度末 2 年間の取り組みについては報告をいただいておりますが、本町の小中学校の生徒数ではデータ量が一般化できるレベルでないということで、一応今のところ子どもの実態としてはこういう結果が出ていますということは報告いただいております。

今後もし取り組んでいくのでデータを提供していけば一般化して報告できると思います。

(教育長) そのほかご質問等がありましたらお願いします。(なし)

最後に、5 月定例教育委員会の日程についてです。

5 月 27 日(火) 13 時より開催します。

以上で、4 月の定例教育委員会を終わります。

(14:19 閉会)